

機械工学部

機械工学部では、競技用ロボットの製作やさまざまなイベントへの参加をしています。個々が加工技術や設計のレベルを上げ、全国高等学校ロボット競技大会優勝を目標に日々活動に取り組んでいます。

ロボット競技大会は、毎年4月にルールが発表されます。そして、どのような動きをするロボットが良いのかを部員全員で話し合い、9月の大会に向け活動に取り組んでいます。しかし、ロボットを製作していく過程でさまざまな問題が出てきます。その問題をいかに解決していくかが大事になります。今年度は、全国大会13位でしたが、来年度はその結果を超えられるロボットを製作できるよう頑張っていきます。

ロボット製作の中で、ものづくりに関する技術や知識が身に付きます。その技術や知識は、将来に役立つ大切なことです。機械工学部はこれら多くのことを学べる部活です。

【主な成績（R6年度）】

- 第33回富山県高等学校ロボット競技大会
 - 1位 となみ1号
 - 2位 となみ2号
- 第34回全国産業教育フェア一栃木大会
 - 準決勝敗退(13位/96台)
- 鷹巣公民館でロボットの实演
- おもちゃの病院の実施
- イオンモールとなみ高校生ものづくり応援フェスタ トナレール運行
- 高校生ロボット相撲大会北信越・東海地区予選会 自立型 5位
- 高校生ロボット相撲全国大会 出場

【主な成績（R5年度）】

- 第32回富山県高等学校ロボット競技大会 敢闘賞
- 高校生ロボット相撲北信越・東海大会 自立型 準優勝
- 高校生ロボット相撲全国大会 出場
- 全日本ロボット相撲全国大会 出場
- 鷹栖公民館ロボット実演
- 南砺市福野文化創造センターヘリオス
 - キッズたちの学園祭 ロボット実演
- おもちゃの病院の実施

【主な成績（R4年度）】

- ロボット競技大会に向けてのロボット製作
- 第31回富山県高等学校ロボット競技大会 3位・敢闘賞
- おもちゃの病院の実施